

平成 30 年 7 月 吉日

各位

群馬県理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会連絡協議会
会長 山路雄彦
訪問リハビリテーション部
部長 下谷 守

第 2 回群馬県地域リハビリテーション研修会の開催についてのご案内

(第 8 回訪問リハビリテーション実務者研修会)

時下、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より群馬県におけるリハビリテーションの普及・啓発および業務に多大なご尽力を頂き、誠に感謝申し上げます。

第 2 回群馬県地域リハビリテーション研修会(第 8 回訪問リハビリテーション実務者研修会)を開催いたします。全てを受講した方にはこれまで同様、訪問リハビリテーション実務者研修会の受講証を発行いたします。下記をご覧になり多くの方の受講をお待ちしています。

記

日時：平成 30 年 8 月 26 日(日) 平成 30 年 12 月 9 日(日) 2 日間

平成 30 年 8 月 26 日(日) 9:00 から受付 会場：高崎健康福祉大学 5 号館 702 講義室

9:30~12:30 シンポジウム「平成 30 年度介護報酬改定に沿った在宅リハの実践(仮)」

平成 30 年度医療介護報酬同時改定を受けて在宅に係るリハの実務は、医師の指示・看護師と協働・リハ会議・リハビーマネジメント等多くの課題が提示されました。今回は訪問リハ・訪問看護ステーション・通所リハに係るセラピスト 3 名のほか、訪問看護師、ケアマネジャーにも制度上や運用上の課題などをご提示いただきます。その後グループワークを行い皆さんで共有し、どのように対応していけば良いかを検討する会とします。

13:30~15:30 「言語聴覚士として脳卒中当事者からの在宅リハビリの在り方(仮)」

関啓子先生 (三鷹高次脳機能障害研究所所長)

関啓子先生は元神戸大学大学院医学部保健学研究科教授の言語聴覚士であり、高次脳機能障害の研究で知られるがご自身も脳卒中の当事者です。今回はその経験をふまえ、脳卒中になるということはどういうことか、リハ職はどのようにサポートしたら良いかなど、貴重なお話を頂戴いたします。

平成 30 年 12 月 9 日(日) 9:30~15:30 で開催 会場：高崎健康福祉大学 5 号館 702 講義室

詳細は未定です。決まり次第ご連絡いたします。

- ▶ 参加費：各日 1,000 円(群馬の POS 各士会に所属している方のみ)
会員外、群馬県以外の会員の方は 2,000 円。
 - ▶ 申し込み・問い合わせ先 下記アドレスに所属・氏名(カタカナ表記も)・職種・会員番号・生年月日(西暦)を明記の上メールでお申し込みください。
アドレスは gunmapos.jimu@gmail.com 件名は「地域リハ研修会申込」としてください。
 - ▶ 会場・駐車場は下記をご覧ください
- <http://www.takasaki-u.ac.jp/wp-content/uploads/2017/05/c5eb6d459781ddd29af8afc56a7a33d3.pdf>
- ▶ 一作業療法士の皆様：今回の研修は生涯学習ポイント対象となります。

以上